IHIO Imported House Industries Organization	2026年 2月号 **Ｉハウス通信** 第149号（旧№355）	一般社団法人	輸入住宅産業協会（IHIO）
		発行	IHIO総務委員会 TEL：03-3980-7311

■令和7年 12月の住宅着工の動向について（国土交通省）

〇住宅着工の動向：12月の新設住宅着工は、分譲住宅が増加したが、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、
全体で前年同月比1.3%減少の62,118戸となった。（2か月連続の減少）
持家は17,496戸（前年同月比 1.8%減、 9か月連続の減少）

・建築工法別：プレハブ　　7,137 戸（前年同月比　6.1%減，2か月連続の減少）
ツーバイフォー　7,356 戸（前年同月比　2.8%増，3か月ぶりの増加）

・建築着工統計調査報告
※添付ファイル「kencha712.pdf」参照

■1月の主要建設資材の需給動向（国土交通省）

〇主要建設資材需給・価格動向調査（令和8年1月1～5日現在）

1）全国における建設資材の動向（生コン、鋼材、木材など7資材13品目）
【価格動向】石油が「やや下落」、その他の資材は「横ばい」
【需給状況】全ての調査対象資材において「均衡」
【在庫状況】全ての調査対象資材において「普通」

2）東北地方（岩手県、宮城県、福島県）における建設資材の動向
【価格動向】石油が「やや下落」、その他の象資材は「横ばい」
【需給状況】全ての調査対象資材において「均衡」
【在庫状況】全ての調査対象資材において「普通」
https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo14_hh_000001_00335.html

■12月の建設労働需給調査結果について（国土交通省）

〇本調査結果は、令和7年12月10日～20日 までの間の1日（日曜、休日を除く）を調査対象日として調査
（8職種（型枠工(土木)、型枠工(建設)、左官、とび工、鉄筋工(土木)、鉄筋工(建築)、電工、配管工））

●全国の8職種の過不足率は、12月は0.7%の不足、前月（11月・0.2%の不足）から、0.5ポイント不足幅が拡大した。また、前年同月（0.6%の不足）から0.1ポイント不足幅が拡大した。

●東北地域の8職種の過不足率は、12月は1.0%の不足、前月（11月・1.6%の不足）から、0.6ポイント不足幅が縮小した。また、前年同月（1.5%の不足）から0.5ポイント不足幅が縮小した。

●8職種の今後の労働者の確保に関する見通し（2月及び3月）については、全国および東北地域とも「普通」となっている。
https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001969826.pdf

IHIO（Imported House Industries Organization）　一般社団法人　輸入住宅産業協会　事務局
〒170-0013　東京都豊島区東池袋3-1-3　ワールドインポートマートビル6階
TEL:03-3980-7311　FAX:03-3980-7312　E-mail:mail@ihio.or.jp　URL:https://www.ihio.or.jp

Imported House Industries Organization	2026 年 ２月号 **Ｉ ハウス通信** 第 149 号（旧№355）	一般社団法人	輸入住宅産業協会（IHIO）
		発行	IHIO 総務委員会 TEL：03-3980-7311

■住宅省エネ 2025 キャンペーン

※各事業の交付申請予約は、11 月 14 日で受付終了となった。

予約の受付が修了した後も、各事業の上限に達するか、または 12 月 31 日まで交付申請を受け付ける。

「子育てグリーン住宅支援事業」の賃貸新築は 2026 年 2 月 16 日までです。

住宅の省エネ化への支援強化に関する予算案を閣議決定！（国土交通省）

○住宅の省エネ化への支援強化に関する予算案を閣議決定！

国土交通省・経済産業省・環境省が連携して取り組みます！

～省エネ住宅の新築、住宅の省エネリフォームを支援する

「みらいエコ住宅 2026 事業」を創設します～

■事業の概要

https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001323.html

※国会で補正予算が成立することが前提となります。

（１）省エネ住宅の新築

＜みらいエコ住宅 2026 事業【国土交通省・環境省】(1,750 億円)＞

（２） ３省の連携による住宅の省エネリフォーム等

１）高断熱窓の設置

＜断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省 CO2 加速化支援事業【環境省】(1,125 億円)＞

２）高効率給湯機の設置

＜高効率給湯機導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金【経済産業省】(570 億円)＞

３）既存賃貸集合住宅向けエコジョーズ等取換

＜既存賃貸集合住宅の省エネ化支援事業【経済産業省】(35 億円)＞

4）開口部・躯体等の省エネ改修工事

＜みらいエコ住宅 2026 事業【国土交通省】(3,000 億円)＞

事務局より

■2026 年 2 月・3 月の行事予定

2 月 19 日(木) 14：00～15：30　運営委員会

16：00～17：00　ＬＳ・品質向上合同委員会

3 月 5 日（木） 11：00～12：00　理事会

IHIO（Imported House Industries Organization）　一般社団法人　輸入住宅産業協会　事務局

〒170-0013　東京都豊島区東池袋 3-1-3　ワールドインポートマートビル 6 階

TEL:03-3980-7311　FAX:03-3980-7312　E-mail:mail@ihio.or.jp　URL:https://www.ihio.or.jp

	2026 年 2月号 **I ハウス通信** 第 149 号（旧№.355）	一般社団法人	輸入住宅産業協会（IHIO）
		発行	IHIO 総務委員会 TEL：03-3980-7311

■一般社団法人輸入住宅産業協会会長 村井秀壽 年頭所感（日本住宅新聞 2026 年 1 月 15 日）

良質な住宅ストックの形成に貢献、人材育成も推進

（一社）輸入住宅産業協会 会長 村井 秀壽

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は、国際的な通商環境の変化や資材価格の高止まりが続き、住宅産業を取り巻く経営環境は依然として厳しい1年となりました。とりわけ、令和7年4月から施行される改正建築物省エネ法に基づく省エネ基準適合義務化および4号特例の見直しは、仕様の高度化による建築コスト上昇や、建築確認・省エネ適合性判定に伴う審査負荷の増大など、現場に大きな影響を及ぼしました。もっとも、確認審査体制の整備が進み、審査期間は徐々に平常化しつつあります。一方で、賃上げを中心とした所得環境の改善や住宅取得支援策の継続、個人消費・設備投資の回復基調は、需要喚起の追い風となることが期待されます。中長期的に縮小傾向が続く住宅市場においても、本年は市場の底打ちを見極める重要な一年になると考えます。当協会では、義務化された省エネ基準を高レベルでクリアする省エネ性能と耐震性、レジリエンス性能を兼ね備えた住宅の普及を通じ、良質な住宅ストックの形成に貢献してまいります。あわせて「ライフスタイルプランナー資格制度」を軸に、多様化する居住ニーズに対応できる人材育成を推進してまいります。結びに、皆様のご健勝とご繁栄を祈念申し上げて年頭のご挨拶とさせていただきます。

IHIO（Imported House Industries Organization） 一般社団法人 輸入住宅産業協会 事務局
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-1-3 ワールドインポートマートビル 6 階
TEL:03-3980-7311 FAX:03-3980-7312 E-mail:mail@ihio.or.jp URL:https://www.ihio.or.jp